

平成 29 年 9 月



伊勢古市歌舞伎保存会

古市歌舞伎は、伊勢の古市という場所が昔は歓楽街だったという歴史から発祥したものです。

歌舞伎というと、東京のイメージが強いですが地域の歴史から、発祥した文化が今も地域の人々によって、受け継がれています。

役者の方には、三代目、二代目と代々古市歌舞伎に携わっている方もいらっしゃいますし、私と歳が近く、若い男性職員の方や、小学生のお孫さんと一緒に練習したりと年齢層問わず、歌舞伎が、古市が愛されていると感じました。

また、歌舞伎というと男性の演技というイメージが強いですが、女性の私の参加も、快く受け入れてくださりどの役がいいか、セリフはどんな風にするのかとみなさんと話し合ってください、とても温かみを感じました。

誰がどう関わっても、歌舞伎を好きになってもらいたいという想いのもと、歌舞伎を愛し、地域を愛し、地域文化を継承していくという努力と熱さを感じました。



活動実施主体：伊勢古市歌舞伎保存会
担当教員：板井 正斉（教育開発センター）